



BOSE

PROFESSIONAL

導入事例 - 宿泊施設 | ヴォーンシュティフト・アム・ティーアガルテン





住まいとコミュニティをより豊かに

高級老人ホーム“ヴォーンシュティフト・アム・ティーアガルテン”は、1972年にニュルンベルクの東側、ローレンツァー・ライヒスヴァルト自然保護区とニュルンベルク動物園にほど近い、のどかな郊外に設立されました。

当初のコンセプトは、入居者が自立した生活を送ることができるように、娯楽や福祉サービスを充実させた高齢者向け住宅を作ることでした。現在、ヴォーンシュティフト・アム・ティーアガルテンでは、約700人の居住者が高級アパートメントで暮らしています。

同ホームの文化交流の中心を担うのは400席のコンサートホールで、居住者と地元の住民にとって、ヴォーンシュティフトでの生活の一部になっています。2019年10月、約3.7億円の改修工事を経てコンサートホールがリニューアルオープン。ヴォーンシュティフトは他に類を見ない高齢者向けの住宅施設へと生まれ変わりました。同ホールでは、コンサートはもちろん、ダンス、演劇、映画上映会、講演会、プレゼンなど、高齢者向け住宅に併設されたコンサートホールとしては異例の規模で多彩なエンターテインメントを提供しています。

ヴォーンシュティフト・アム・ティーアガルテンの役員は次のように述べています。「幅広いカルチャーサービスを提供することで、老人ホームの住民とニュルンベルクや周辺地域からのコンサート訪問者との活発な交流を図りたいと考えています。このニュルンベルク市の新コンサートホールの改修計画には、非常に高い基準を設定しました。さらに、同ホールを特別なものにしている理由が他にもあります。こうしたカルチャーイベントを、住民や外部からの訪問者に無料で提供しているのです」

こうした期待を実現するためのオーディオソリューションとして、要件をクリアするだけでなく、期待を上回るような素晴らしい体験を提供することが求められていました。

ヴォーンシュティフトの魅力を最大限に引き出すオーディオ性能

設定された基準を満たすオーディオソリューションを提供するにあたって、独自の文化的な魅力を妨げないように設置することが最も重要な課題でした。

「機材も音響も、外観の美しさも、妥協したくありませんでした。文化的な要素は私たちの哲学を支える柱であり、ドイツ国内だけでなく、高齢者向け高級住宅の市場の中でもユニークなセールスポイントとなっています」とヴォーンシュティフトの取締役会長、ウォルフガング・ストリットマッター氏は述べています。

AVシステムの設計は、企画コンサルティング事務所Soniek.com社によって設計管轄され、Bose Professional販売店であるMEDIA|tek|gmbh®社が施工しました。Soniek.com社のマネージングディレクター、グイド・ケルヒャー氏は、「関係者全員が同じ方向に向かって協力し合い、その純粋な結果を形として残すことができたことに感動した」と述べています。



他と一線を画すヴォーンシュティフトの音響設計

上質かつ自然なオーディオ体験を担保するために、ヒアリンググループによる音響補強を採用。ステージ照明のソリューションにもこだわっています。また、多彩なイベントに対応するために不可欠な柔軟性も備えており、メディアコントロールシステムから使いやすいグラフィカルユーザーインターフェースで操作が可能です。

合計50台ものBose Professionalスピーカーがホワイエとホール全体に設置されていますが、大半はインテリアデザインに完全に溶け込みほとんど目立ちません。

ホール内で視認できるスピーカーは、ステージカーテンの前にある2つのコラムユニットだけです。縦6メートルのこの電源内蔵のデジタルビームステアリングスピーカーは、驚くほど明瞭なボーカルと均一な音質を実現。そのうちの3台はアクティブ型、他の3台はパッシブ型（電源なし）で、パッシブ型Bose Professional Panaray MSA12Xスピーカーのうちの1台は、多様な接続オプションを備えたステージボックスに改造してあります。ビームステアリング機能により、両スタックはコンサートホール全体に均一なカバレッジを提供。リニアなフルレンジパフォーマンスと、正確な直接音のコントロールにより直接音と残響音の比率を改善することで、最高の明瞭度を実現しています。

オーディオシステムを改修する前は、音質の良い限られた数の座席をめぐる、来場者が競い合うことがよくありましたが、最新のBose Professionalソリューションに刷新された今では、ホールのどの席からでも充実したリスニング体験を楽しむことができます。

Panaray MSA12Xスピーカーをサポートするため、MB210コンパクトサブウーファーをステージエリアのカーテンの後ろに吊り下げ、両サイドへの中低域を拡張しています。また、高出力のShowMatch SMS118サブウーファーを壁に取り付け、ソースポイントに対して最適な位置に配置しています。

ステージモニタースピーカーは、両サイドに設置されたRoomMatch Utility RMU108スピーカーと、センタークラスターとして設置されたShowMatch SM5/SM10/SM20 DeltaQアレイスピーカー各1台ずつからなるShowMatchアレイです。各スピーカーには、対応するウェーブガイドが最適な角度で取り付けられています。すべてのスピーカーのDSP処理は、PM4250とPM8500が各1台、PM8250が2台の合計4台のPowerMatchアンプで制御しています。



ShowMatch SMS118サブウーファーは、主に映画イベントの際にシネマモードで使用されます。最後に、18台のFreeSpace DS 100SEスピーカーが内装に溶け込むように設置され、最高クラスのサラウンドサウンドを演出します。各スピーカーは個別にウォールパネルに埋め込まれています。これはバンベルクを拠点とする建築会社、SEILER ARCHITEKTUR社による隠れた傑作です。

さらに、ホールギャラリーの仮設座席エリアには、Panaray MSA12Xスピーカーが客席から見えないように設置されており、ビームステアリング機能により音楽もスピーチもすべての座席で均一な音質とカバレッジを実現します。また、ステージからの指向性カバレッジも最適化されており、Panaray MSA12Xのビームステアリング機能により、ホールのメインサウンドシステムとシームレスに連携します。

ロビーには、9台のEdgeMax EM180スピーカーが天井に目立たず設置されています。「私たちにとって、これは理想的なスピーカーでした。コーナーに設置できることと、空間全体に均一なサウンドを届けるという要件を満たすことの、2つを同時に実現できるからです。この点において、従来の天井埋込型スピーカーとは大きく異なるものでした」と、Soniek.com社のダミア・カルボネール・テーナ氏は述べています。

「ずっと忘れられない体験」を刻む音響環境

音響的にも建築的にも、このコンサートホールとホワイエは、音響と視覚的なデザインの傑作です。関係者全員が協力することが重要であり、そのことが驚くべき結果をもたらしました。

MEDIA|tek|gmbh®社のマネージングディレクター、トーマス・クルーク氏は言います。「プロジェクト実現のペースとなる企画事務所と、現場で施工を行うサプライヤー。双方の協力こそが、今回のような高品質のプロジェクトを達成するうえで欠かせない重要なパートナーシップであるということを再認識しました」

システムのコンポーネント

PowerMatch PM425Q パワーアンプ

PowerMatch PM825Q パワーアンプ

PowerMatch PM850Q パワーアンプ

FreeSpace DS 100SE スピーカー

RoomMatch Utility RMU108 スピーカー

EdgeMax EM180 スピーカー

Panaray MSA12X スピーカー

MB210 サブウーファー

ShowMatch SMS118 サブウーファー

ShowMatch SM5 DeltaQ スピーカー

ShowMatch SM10 DeltaQ スピーカー

ShowMatch SM20 DeltaQ スピーカー



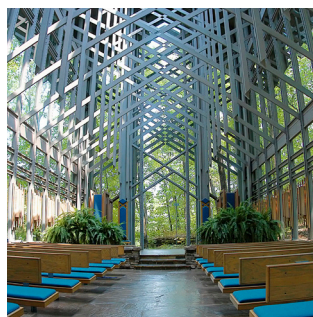
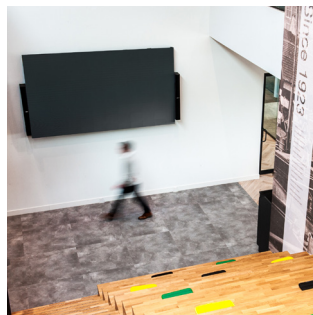
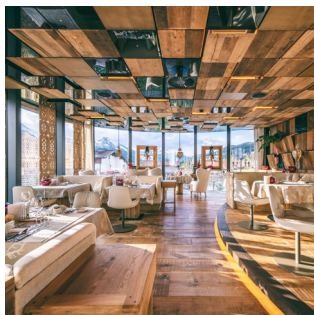
PANARAY MSA12X STEERABLE ARRAY LOUDSPEAKER

デジタル制御によるビームステアリングを可能とし、空間のビジュアルを損なうことのないデザインでありながら、極めて明瞭なボーカルと均一な音質を提供するパワードスピーカーです。独自のアーティキュレイテッド・アレイ・トランスデューサー方式により、空間全体をカバーするワイドな160°の水平カバレッジを実現し、モジュラー方式のデザインで1〜3台のユニットで垂直にアレイが構成できます。



EDGEMAX **EM180**

Bose ProfessionalのEdgeMax EM180は、独自のPhaseGuideテクノロジーを採用したプレミアムな天井埋込型スピーカーです。高域コンプレッションドライバーと、革新的なフェーズガイドを搭載し、大型の露出型スピーカーと同等レベルで部屋全体を包み込むカバレッジパターンを実現しつつ、天井埋込型スピーカーのビジュアル性を損なわないデザインを採用した、他に類のないスピーカーです。天井の壁際に設置する設計のEdgeMaxスピーカーは、オーディオクオリティとカバレッジを向上させるとともに、従来のドームツイーター搭載の天井埋込型スピーカーと比較して少ない本数で全体をカバーできます。



Bose Professionalは、劇場、芸術センター、礼拝施設、競技場、飲食店、学校、小売店舗、宿泊施設やオフィスビルなど、世界中の様々な市場に高品質なサウンドを提供しています。

プロオーディオ業界のお客様にとって、アンプやスピーカーが単なる製品以上のものであることを、私たちは知っています。私たちボーズ製品の先には、お客様のビジネスがあり、お客様の評判があり、暮らしがある。Bose Professionalの製品を購入することは、世界中のBose Professionalチームによる手厚いサポートを得ることと同義です。ボーズは、製品の購入は、パートナーシップの始まりだと考えています。



BOSEPROFESSIONAL.COM